

計算書類に対する注記(法人会計)

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項なし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産 - 定額法

残存価額

平成19年3月31日以前に取得した資産については取得価額の10%、ただし耐用年数到来時においても使用し続けている有形固定資産については、さらに備忘価額(1円)まで償却を行っている。

平成19年4月1日以降に取得した資産については、残存価額をゼロとし、償却累計額が当該資産の取得価額から備忘価額(1円)を控除した金額に達するまで償却を行っている。

・無形固定資産 - 定額法

残存価額

残存価額をゼロとし、取得価額全額を償却対象としている。

・リース資産 - 該当事項なし

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金 - 当法人で採用している熊本県社会福祉協議会の退職共済制度に基づき、当期末における法人負担の掛金累計額を計上している。

・賞与引当金 - 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

3. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

4. 法人で採用する退職給付制度

当法人では、独立行政法人福祉医療機構及び熊本県社会福祉協議会の実施する退職共済制度を採用している。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア 法人本部拠点区分(社会福祉事業)
 - 「法人本部」
 - イ 天草学園拠点区分(社会福祉事業)
 - 「障害児入所施設 天草学園」
 - 「天草学園短期入所事業所」
 - 「天草学園相談支援センター 宙」
 - ウ 第二天草学園拠点区分(社会福祉事業)
 - 「障害者支援施設 第二天草学園(施設入所支援)」
 - 「障害者支援施設 第二天草学園(生活介護)」
 - 「第二天草学園 短期入所事業所」
 - 「共同生活援助 宙」
 - エ 苓山寮拠点区分(社会福祉事業)
 - 「障害者支援施設 苓山寮(施設入所支援)」
 - 「障害者支援施設 苓山寮(生活介護)」
 - オ 第二苓山寮拠点区分(社会福祉事業)
 - 「障害者支援施設 第二苓山寮(施設入所支援)」
 - 「障害者支援施設 第二苓山寮(生活介護)」
 - 「共同生活援助 浜荘」
 - 「共同生活援助 はばたき」
 - 「共同生活援助 はちまん」
 - 「相談支援センター れいざん」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	23,843,451			23,843,451
建物	1,232,518,379		59,281,433	1,173,236,946
合計	1,256,361,830		59,281,433	1,197,080,397

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項なし

8. 担保に供している資産

該当事項なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地（基本財産）	23,843,451		23,843,451
建物（基本財産）	1,552,283,122	379,046,176	1,173,236,946
土地	0	0	0
建物	9,147,075	7,198,307	1,948,768
構築物	94,430,860	60,567,378	33,863,482
機械及び装置	5,680,870	5,680,867	3
車輛運搬具	43,492,971	32,484,906	11,008,065
器具及び備品	63,697,647	57,870,354	5,827,293
権利	20,600	0	20,600
無形固定資産	667,800	617,400	50,400
建設仮勘定	43,200	0	43,200
合計	1,793,307,596	543,465,388	1,249,842,208

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当事項なし			
合計			

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当事項なし			
合計			

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当事項なし

14. 重要な後発事象

該当事項なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当事項なし